

鴻巣市新型コロナ対策・支援措置 第3弾



2020.6.24

～地域の未来を育てる市独自の支援策～

新しい生活様式の浸透を図り、感染拡大（第2波）の防止策と市民生活への手厚い支援を実施するとともに、市民が原動力となった地域経済の好循環を創出します。

また、感染症の長期的な影響に対応するため「鴻巣市新型コロナウイルス感染症対策基金」を創設し、感染拡大の防止と市民生活の支援、地域経済の活性化のための施策を継続的に実施していきます。

事業費総額

約3億6,800万円
※⑤を除く

① こども・子育て世帯への支援拡充

◎新生児への定額給付金の支給【約6,300万円】

国の特別定額給付金の基準日の翌日以降に生まれた新生児に対して、10万円を支給します。

対象：令和2年4月28日～令和3年4月1日に生まれた新生児

想定人数：630人



◎のすっ子応援商品券の配布【約1億8,500万円】

長期にわたる学校休校や外出自粛期間を乗り越えた18歳以下の「のすっ子」を応援し、地域経済を活性化させるため、1人あたり1万円分の地域商品券を配布します。

対象：18歳以下の子ども（H14.4.2以降に生まれた方）

対象者数：16,700人

利用期間：令和2年8月～12月



② 高齢者への支援

◎祝敬老寿商品券の配布【約7,800万円】

感染症拡大防止のため敬老会の開催を中止し、1人あたり3,500円分の地域商品券を配布します。

対象：75歳以上の方（S20.4.1以前に生まれた方）

対象者数：18,000人

利用期間：令和2年8月～12月



③ 医療機関への支援

◎医療機関応援金の支給【980万円】



感染症が拡大する中、感染の危険性と向き合いながら、診療を行っている医療機関に対して1医療機関あたり10万円の応援金を支給します。

④ 感染症拡大防止

◎公共交通の感染症対策【200万円】



コミュニティバス、デマンド交通（タクシー）の車内衛生環境の確保や、飛沫感染防止等に要する経費を運行事業者に支給します。

◎避難所における感染拡大防止策【約2,100万円】



避難所内での飛沫感染を予防するためワンタッチパーテーションやフェイスシールド等を各避難所に配備します。

⑤ 新型コロナウイルス感染症対策基金

感染症の影響が長期化することを想定し、感染拡大の防止と市民生活の支援、地域経済の活性化のための財源に充てるため、基金を創設します。（6/24時点の基金積立見込額 約1,500万円）

⑥ その他の主な取組

- ・妊産婦への個別相談やパパママクラスでの集団相談のオンライン化に向けた環境・端末整備【約100万円】
- ・活動自粛下における高齢者の介護予防としてテレ玉での健康体操放送（国庫補助事業）【約600万円】
- ・高齢者施設等への非接触体温計の提供【約220万円】



これまでの主な対策事業・支援策（実績等）

No.	対策事業・支援策	予算額(千円)	実績等		
1	ひとり親家庭等緊急支援給付金支給事業	28,854	6/10時点	899人（598世帯）	×3万円=2,697万円
2	中小企業者等支援給付金	300,000	申請期間	5/20～7/31	6/18時点申請件数：1,004件
3	家賃等支援給付金	50,000	申請期間	5/20～7/31	// : 233件
4	テイクアウト等事業支援補助金	7,500	申請期間	5/20～7/31	// : 38件
5	水道基本料金2ヶ月分免除	約110,500	6月検針又は7月検針分の水道基本料金2ヶ月分を免除		
6	こうのすグルメ応援事業	33,982	6/15	「こうのすグルメ応援券」	を全世帯に配布
7	就学援助費受給者緊急支援給付金	8,475	6/16支給	264人（171世帯）	×3万円=792万円

国の対策事業・支援策

ひとり親世帯臨時特別給付金 【約9,200万円】

児童扶養手当の支給を受けるひとり親世帯等への給付金

基本給付 1世帯5万円 第2子以降1人3万円

追加給付 1世帯5万円

支 給 日 令和2年6月分の児童扶養手当が支給される方の基本給付は
令和2年8月14日に支給予定

特別定額給付金（6月24日時点）【約119億円】

対象世帯・人数（5/27時点）	50,539世帯	118,157人
給付済件数	47,712世帯	対象世帯の94.4%
給付済金額	113億3,820万円	対象市民の96.0%